

日本・ガーナビジネスフォーラム
山田賢司外務大臣政務官の御挨拶

(ビジネスフォーラム：12月12日(水曜日))
於：ジェトロ本部5階展示場)

アクフォ＝アド大統領閣下、
ガーナ政府閣僚の皆様、
石川経済産業大臣政務官、
石毛JETRO理事長、
御列席の皆様、

はじめに、外務省を代表し、アクフォ＝アド大統領の訪日と今回のビジネスフォーラムへの皆様の御参加を心から歓迎いたします。

昨年、日本とガーナは国交樹立60周年、また、野口英世博士がガーナに渡って90周年という節目の年を迎えました。そして本年、アクフォ＝アド大統領を日本にお迎えし、改めて二国間関係の強化を確認できることを大変喜ばしく思います。

政治的安定性を誇り、治安も良好であるガーナは、日本

企業にとって西アフリカ地域最大の進出先です。日本人になじみ深いカカオを始めとする農産品、近年注目を集める石油・ガス開発に加え、現政権の進める経済の多角化・産業化に向けた政策により、経済関係での二国間のつながりが今後様々な分野で発展していくことを期待いたします。

本日のビジネスフォーラムでは、ガーナにおける投資環境についての説明、また同国に進出している日本企業からの経験や実績が共有されると承知しております。本国から参加されているガーナ企業と日本企業との間で、ビジネスチャンスについて具体的かつ活発な議論が行われ、本フォーラムが新たなビジネス拡大の機会となることを祈念いたします。

日本政府といたしましても、投資促進のための環境整備に向けてガーナ政府と引き続き協力していく考えです。特に、ビジネス発展のために重要となるインフラ整備については、昨日、安倍総理とアクフォ＝アド大統領立ち会いの下、輸出貨物を扱うタコラディ港とガーナ第2の都市であるクマシとを結ぶガーナ第二次国道八号線改修計画に関する交換公文の署名が行われたところです。今後とも、官民を挙げた両国間の貿易・投資促進に取り組んで参ります。

今回のアクフォ＝アド大統領の訪日を契機として、両国の友好と協力の絆がより一層強化されることを強く信じております。外務大臣政務官として、今後とも日本とガーナの関係強化に向け貢献して参る所存でございますので、御列席の皆様の御協力を賜れば幸いです。

御清聴ありがとうございました。